# 新湘南バイパス

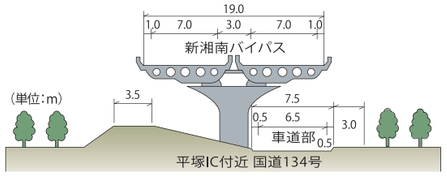
横浜湘南道路・さがみ縦貫道路・西湘バイパスをつなぎ、湘南地区の渋滞を緩和します。

横浜湘南道路と西湘バイパスを一つにつなぎ、湘南地域の渋滞緩和を図るほか、圏央道の一部となって広域的な高速交通ネットワーク網を形成する道路です。

■事業位置図

茅ヶ崎海岸IC付近～大磯IC（仮称）付近（令和5年2月撮影）

■標準断面図




■計画の概要

| | |
|---|---|
| 計画区間 | 藤沢市城南３丁目～中郡大磯町大磯 |
| 規　格 | 第１種第３級 |
| 設計速度 | 80km/h |
| 延　長 | 約 15.1km |
| 車 線 数 | ４車線 |

**令和5年度の事業**

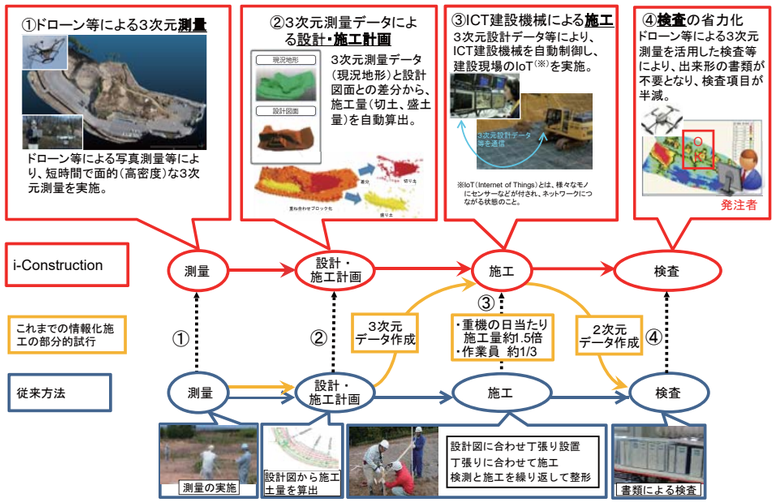
調査設計を推進します。

## コラム：i-Constructionの取り組み

i-Construction

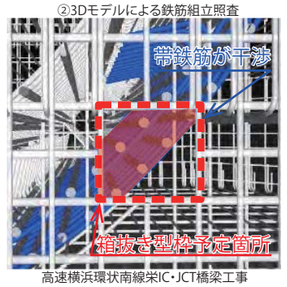
国土交通省では、「ICTの全面的な活用（ICT土工）」等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取組であるi-Construction（アイ・コンストラクション）を進めています。

◆ ICT土工の概要



①ICT土工技術による法面整形工

ICT法面整形施工状況



②3Dモデルによる鉄筋組立照査

高速横浜環状南線栄IC・JCT橋梁工事

◆ ICT技術活用の工事概要（横浜国道）

横浜国道事務所では、建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場を目指すi-Constructionの取組を進めています。

①各事業箇所において、ICT土工、ICT地盤改良、ICT舗装修繕を試行し、省力化を実施。

②横浜環状南線栄IC・JCT橋梁工事においてＢＩＭ／ＣＩＭの３Ｄモデルにより、鉄筋組立時の干渉箇所を事前に把握することが可能となり、出来形管理や品質管理への有効活用を実施。





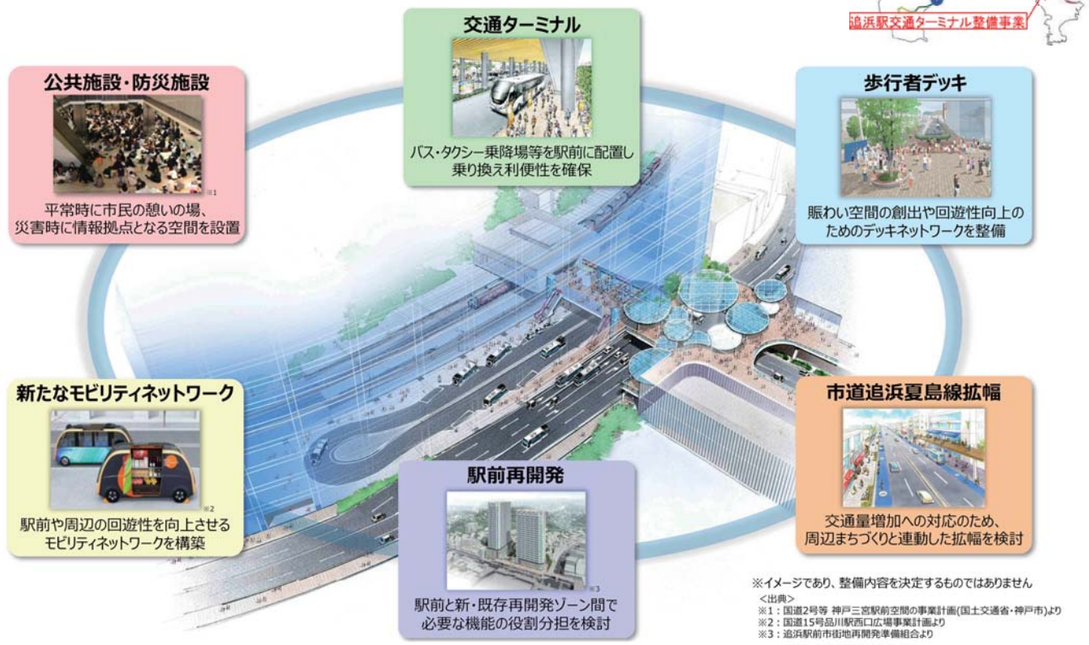
# 追浜駅交通ターミナル整備事業・交差点改良事業

神奈川県横須賀市の京急追浜駅周辺で、駅周辺に分散する11 箇所のバス停を駅前空間に集約することで、円滑なモーダルコネクト環境を確保するとともに、賑わいを備えた「えき・まち・みち空間」の創出により、世界と繋がる横須賀の玄関口にふさわしい空間を整備します。

【事業概要】
・事業箇所：神奈川県横須賀市追浜町３丁目～追浜本町１丁目
・面　　積：約０．５ha
・事業内容：交通ターミナル整備、歩行者デッキ整備　等

**令和5年度の事業**

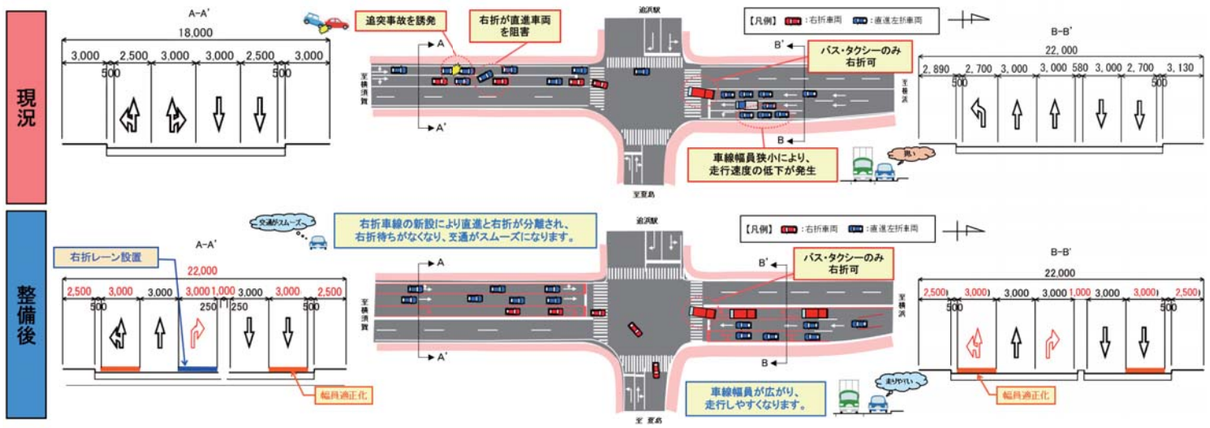
調査設計を推進します。




追浜駅交通結節点の将来の姿（イメージ）

## 追浜駅前交差点改良事業

追浜駅前交差点に右折レーンを設置するとともに一部の車線幅員を広げることで、慢性的な混雑や追突事故等を緩和することを目的とした事業です。




※イメージであり、整備内容を決定するものではありません